

問1 自治体がハザードマップを作成し、住民に配布する主な目的として、最も適切な説明はどれか。 (2020年 佐賀県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 公共事業としてダムや堤防などの建設予定地を住民に知らせるため | 2. 過去に発生した地震の正確な発生時刻や震源地を記録として保存するため | 3. 等高線を用いて土地の起伏を正確に描き、土地の価格を決定するため | 4. 災害による被害を予測し、住民が迅速かつ安全に避難できるようにするため |
|-----------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|

問2 南海トラフ地震による被害が想定されている地域について、地形的な特徴に基づいた説明として最も適切なものはどれですか。 (2023年

富山県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--------------------------------------|--|---|
| 1. 日本海側に位置する富山県などの沿岸部で、津波の被害が最も大きくなると予測されている。 | 2. 太平洋沿岸の広い範囲において、大規模な津波の到達が予測されている。 | 3. 海底で新しいプレートが形成されることで、海水の水位が急激に下がる現象が予測されている。 | 4. 内陸部の活断層が直接の原因となるため、津波の心配は全くないと考えられている。 |
|---|--------------------------------------|--|---|

問3 日本の太平洋側に位置する三陸沖の海域では、北から流れてくる寒流と、南から流れてくる暖流がぶつかり合っています。この海域において、北から南下してくる寒流の名称と、その別名の組み合わせとして正しいものを次の中から選びなさい。 (2025年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|----------|--------------|--------------|
| 1. 対馬海流 | 2. リマン海流 | 3. 親潮 (千島海流) | 4. 黒潮 (日本海流) |
|---------|----------|--------------|--------------|

問4 新潟県糸魚川市から静岡県静岡市付近を結ぶ境界線の東側に位置し、日本列島を大きく東西に分ける溝状の地帯を何と呼びますか。この地帯の南端には富士山が位置しており、この付近を境に山脈の連なる方向が東側では南北、西側では東西に変化するという特徴があります。 (2024年

佐賀県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|----------|------------|-----------|
| 1. 日本海溝 | 2. 中央構造線 | 3. フォッサマグナ | 4. 火山フロント |
|---------|----------|------------|-----------|

問5 日本の国土面積と人口分布の関係について述べた次の文のうち、正しいものはどれですか。なお、日本の地形面積の割合は山地が約75%、平野 (台地と低地) が約25%であるものとします。 (2019年 徳島県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 居住に適した低地の面積は国土の半分以上を占めており、そこに人口が集中している。 | 2. 国土の約4分の3を占める広大な山地に、全人口の約8割が分散して居住している。 | 3. 国土の約4分の1を占める限られた平野部に、全人口の約8割が集中して居住している。 | 4. 平野と山地の面積比に応じて、人口もそれぞれ約50%ずつ均等に分布している。 |
|--|---|---|--|

問6 日本海側に位置する山形県酒田市と、太平洋側に位置する宮城県仙台市の降水量を比較したとき、12月から1月にかけて見られる傾向と、その理由の組み合わせとして適切なものを選びなさい。 (2016年 山形県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 両市とも、シベリアからの季節風が奥羽山脈にぶつかって上昇するため、12月から1月にかけて同じように降水量が増加する。 | 2. 酒田市では季節風による降雪で降水量が多くなり、仙台市では山脈を越えた乾燥した風が吹くため降水量が極めて少なくなる。 | 3. 酒田市では梅雨の影響により年間で最も降水量が多くなり、仙台市では季節風が遮られるため乾燥する。 | 4. 酒田市では暖流の影響で上昇気流が発生し雨が多くなり、仙台市では寒流の影響で空気が乾燥し晴天が続く。 |
|---|--|--|--|

問7 日本列島の地質構造において、日本アルプスの東側に位置し、南北に伸びる巨大な地溝帯を何と呼びますか。この地帯を境にして、日本列島の地形や地質構造は東西で大きく異なっています。 (2023年 高知県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------|------------|----------|---------|
| 1. 環太平洋造山帯 | 2. フォッサマグナ | 3. 中央構造線 | 4. 日本海溝 |
|------------|------------|----------|---------|

問8 川が山間部から平地や盆地へ流れ出るところで、運ばれてきた土砂が堆積して形成された扇形の地形を何と呼びますか。また、その土地の一般的な利用方法と組み合わせで正しいものを選びなさい。 (2020年 埼玉県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------------------|-------------------------|--------------------------|------------------------|
| 1. 三角洲とよばれ、水田として利用される | 2. 台地とよばれ、畑や住宅地として利用される | 3. 砂丘とよばれ、観光地や農地として利用される | 4. 扇状地とよばれ、果樹園として利用される |
|-----------------------|-------------------------|--------------------------|------------------------|

問9 日本の南岸を流れる海流の力を利用し、海中に設置した発電装置でプロペラを回し、送電ケーブルで陸地へ電力を送る「海流発電」の実証実験が行われています。黒潮 (日本海流) をこのように活用する最大の目的や意義として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 鹿児島県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------------------------|--------------------------------------|--|-------------------------------------|
| 1. 海流の塩分を電気分解し、工業用の水素を大量に生産するため | 2. 海水の温度を人工的に下げることによって、沿岸部の冷害を防止するため | 3. 二酸化炭素を排出しない再生可能エネルギーとして、安定した電力を確保するため | 4. 海流の勢いを利用して、海底に眠る石炭や石油の採掘を効率化するため |
|---------------------------------|--------------------------------------|--|-------------------------------------|

問10 北海道や九州地方の地形を比較した資料の中で、火山活動に伴う陥没によってできた「カルデラ」についての説明として、その形成理由を正しく述べたものはどれか。 (2021年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|---------------------------------------|
| 1. 大規模な噴火によってマグマが噴出した後、地下の空洞が崩落して大きな窪地となった。 | 2. 川が山地から平地へ流れ出す地点で、運ばれてきた土砂が扇状に堆積して形成された。 | 3. 地殻変動によって土地が隆起し、その後、雨水や川の浸食を受けて平坦な面が残った。 | 4. 火山灰が広範囲に降り積もり、長い年月をかけて平坦な台地が形成された。 |
|---|--|--|---------------------------------------|

問11 等高線が山地から平地へ向かって扇形に広がっている「信濃小倉」付近のような地形で、土地利用として果樹園が多く見られる理由について、適切な説明はどれか。 (2017年 茨城県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------------------------------|---------------------------------------|--|-------------------------------------|
| 1. 川の河口付近に位置しており、満潮時の塩害の影響を避ける必要があるから | 2. 堆積した土砂の粒が大きく、水が地下に浸透しやすいため水持ちが悪いから | 3. 火山灰が厚く堆積してできた土地であり、養分が乏しく水田には不向きだから | 4. 標高が周辺の平地よりも著しく高く、冷涼な気候が稲作に適さないから |
|---------------------------------------|---------------------------------------|--|-------------------------------------|

問12 日本の気候区分のうち、冬の12月や1月の降水量が200ミリを超えてピークを迎え、夏季よりも冬季の降水量が多いという特徴を持つ地域の名称として適切なものはどれですか。 (2025年 栃木県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------|-----------|------------|------------|
| 1. 中央高地の気候 | 2. 瀬戸内の気候 | 3. 太平洋側の気候 | 4. 日本海側の気候 |
|------------|-----------|------------|------------|

問13 日本の地形において、周囲を山地や丘陵によって囲まれている、平らな土地のことを何と呼ぶか、最も適切なものを選びなさい。 (2016年

山形県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 盆地 | 2. 平野 | 3. 台地 | 4. 高原 |
|-------|-------|-------|-------|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 災害による被害を予測し、住民が迅速かつ安全に避難できるようにするため	ハザードマップは、災害が発生する前に危険な場所や避難経路を確認しておくためのツールである。これにより、いざという時に住民が自らの判断で適切な避難行動をとり、被害を軽減（減災）させることが期待されている。
問2	答え 2 太平洋沿岸の広い範囲において、大規模な津波の到達が予測されている。	南海トラフは日本列島の太平洋側に位置するプレートの境界線であるため、地震が発生した際には太平洋側の沿岸部に巨大な津波が押し寄せることが予測されています。日本海側に位置する県などは、震源域となるプレート境界から離れている、あるいは日本列島を挟んだ反対側に位置するため、太平洋側に比べると津波の影響は限定的であると考えられています。
問3	答え 3 親潮（千島海流）	日本の太平洋側を南下する寒流は親潮であり、千島列島に沿って流れてくることから千島海流とも呼ばれます。これに対して、低緯度側から北上してくる暖流は黒潮（日本海流）です。三陸沖はこの両者がぶつかる海域として知られています。
問4	答え 3 フォッサマグナ	ラテン語で「大きな溝」を意味するこの地帯は、日本列島が大陸から離れて形成される過程で生じた巨大な地質学的な溝です。新潟県から静岡県に至る糸魚川・静岡構造線を西側の端としており、地形の成り立ちや山脈の方向性を分ける重要な境界となっています。混同しやすい中央構造線は、関東から九州までを貫く日本最大級の断層を指します。
問5	答え 3 国土の約4分の1を占める限られた平野部に、全人口の約8割が集中して居住している。	日本の国土は山地が全体の約75%を占める山国であり、居住や農耕に適した平地は非常に限られています。そのため、わずか面積25%程度の平野部に都市や工業地帯が発達し、全人口の約80%が密集して暮らすという極端な人口集中が起こっています。これに対し、面積の広い山地には全人口の約20%しか居住していません。
問6	答え 2 酒田市では季節風による降雪で降水量が多くなり、仙台市では山脈を越えた乾燥した風が吹くため降水量が極めて少なくなる。	日本の冬の気候は、北西の季節風と日本列島の中央を走る山脈の影響を強く受けます。日本海側の都市（酒田市付近）では、湿った季節風が山脈に突き当たることで雪が降り、12月や1月の降水量が大きくなります。一方で、その山脈を越えた風が吹き下ろす太平洋側の都市（仙台市付近）では、水分が取り除かれた乾燥した空気が流れ込むため、対照的に降水量が非常に少ない数値を示します。
問7	答え 2 フォッサマグナ	フォッサマグナはラテン語で「大きな溝」を意味し、明治時代にナウマンによって命名されました。日本列島を東日本と西日本に大きく分ける地質学的な境界線であり、この溝を新しい地層が埋めることで現在の地形が形成されています。単なる山脈ではなく、地球規模の大きな割れ目のような構造をしているのが特徴です。
問8	答え 4 扇状地とよばれ、果樹園として利用される	川が山地から平地に出る場所には傾斜が急に緩やかになるため、運搬されてきた土砂が積もりやすく、扇状の地形が形成されます。これが扇状地です。扇状地は砂や礫（小石）などの粒が大きい土砂で構成されているため、水が地下に浸透しやすく「水はけが良い」という特徴があります。そのため、多量の水をためる必要がある水田には向かず、古くからブドウや桃などの果実を栽培する果樹園として広く利用されてきました。
問9	答え 3 二酸化炭素を排出しない再生可能エネルギーとして、安定した電力を確保するため	海流発電は、太陽光や風力などと同様に、自然界の循環を利用して二酸化炭素を排出せずに発電する「再生可能エネルギー」の一種です。特に黒潮は年間を通じて流れが強く安定しているため、気象条件に左右されやすい他の自然エネルギーに比べ、安定した電力供給源としての役割が期待されています。
問10	答え 1 大規模な噴火によってマグマが噴出した後、地下の空洞が崩落して大きな窪地となった。	カルデラはスペイン語で「鍋」を意味する言葉に由来しており、火山活動によって地表面が陥没することで生まれます。単なる火口の拡大ではなく、地下の支えがなくなることによる大規模な地盤沈下が原因であるため、内部に集落や田畑が作られるほどの広大な面積を持つことがあります。
問11	答え 2 堆積した土砂の粒が大きく、水が地下に浸透しやすいため水持ちが悪いから	扇状地、特にその中央部である「扇央（せんおう）」では、川が運んできた砂や礫（小石）などの比較的大きな粒の土砂が堆積しています。そのため、表面を流れる水が地下に染み込みやすく、水田に必要な水を貯めることが困難です。この「水はけの良さ」を活かし、古くからブドウやモモなどの果樹園として利用されてきました。これに対し、川が海や湖に流れ込む場所にできる三角州は泥などの細かな粒が堆積するため、水持ちが良く水田に利用されます。
問12	答え 4 日本海側の気候	冬に降水量（降雪量）が多くなるのは、シベリア高気圧から吹き出す北西の季節風が、日本海を渡る際に暖流の対馬海流から水蒸気を蓄え、日本の背骨にあたる山脈にぶつかって上昇気流を発生させるためです。これにより、日本海側の地域では冬に雪や雨が多くなり、山を越えた太平洋側では乾燥した晴天が続くという対照的な天候が見られます。
問13	答え 1 盆地	周囲を山々に囲まれた、周辺部よりも低く平らな土地を盆地と呼びます。代表的なものに甲府盆地や奈良盆地などがあります。海に面して広がる平らな土地である平野や、標高が高い位置にある高原とは、その周囲の地形との関係性で区別されます。